

Cisco Connected Mobile Experiences (CMX) バージョン 10 発注およびライセンス ガイド

このドキュメントでは、Cisco Connected Mobile Experiences (CMX) ソフトウェア バージョン 10 以降を実行する Cisco® Mobility Services Engine (MSE) の発注およびライセンス プロセスについて詳しく説明します。これよりも前のソフトウェア バージョンの発注に関する詳細は、MSE 8.0 の発注およびライセンス ガイドを参照してください。

CMX 10 ソフトウェアは、物理 MSE (3365) にも仮想 MSE にも適用できます。

仮想 MSE および CMX ソフトウェアをダウンロード、評価、購入する方法は次のとおりです。

1. Cisco.com から CMX ソフトウェアをダウンロードします。
2. ソフトウェアを仮想サーバにインストールします (サポートされている仮想プラットフォームについては、データシートを参照してください)。
3. CMX ソフトウェアは 120 日間の評価ライセンスで提供されます。120 日を経過した後は、ライセンスが必要になります。
4. Wi-Fi 干渉源のトラッキングを目的に CMX を使用する場合 (Cisco CleanAir®)、ライセンスは不要です。^{*}
5. ライセンスを購入するには、L-MSE-PAK-N を発注し、必要なライセンスの数量とタイプを選択します。
6. ソフトウェア サポートは、すべてのライセンスで購入できます。

MSE 3365 物理アプライアンスを購入する方法は次のとおりです。

1. AIR-MSE-3365-K9 を発注します。
2. CMX ソフトウェアは 120 日間の評価ライセンスで提供されます。120 日を経過した後は、サービスライセンスが必要になります。
3. Wi-Fi 干渉源のトラッキングを目的に MSE を使用する場合 (CleanAir®)、ライセンスは不要です。^{*}
4. ライセンスを購入するには、L-MSE-PAK-N を発注し、必要なライセンスの数量とタイプを選択します。
5. ソフトウェア サポートは、すべてのライセンスで購入できます。
6. 製品 ID AIR-MSE-3365-K9 には、ハードウェア サポートが付属しています。

^{*} Cisco CleanAir のサポートを購入するには、CMX Base ライセンスが必要です。

サービス ライセンスの発注: 必要なライセンスについて

Cisco CMX では、機能を有効化するためにライセンスが必要です。すべてのライセンスは、アクセス ポイントごとに適用されます。

Wi-Fi 干渉源を特定する目的でのみ CMX を使用する場合 (CleanAir)、ライセンスは必要ありません。ただし、サポートを購入するには、CMX Base ライセンスが必要です。

CMX のライセンスには、次の 3 タイプがあります。

- **CMX Base ライセンス:** 次のサービスを提供します。
 - ロケーション: Wi-Fi クライアント、Bluetooth Low Energy (BLE) ビーコン、デバイス、および RFID タグのロケーションを特定する機能
 - CMX Connect: ビジター用 Wi-Fi オンボーディング プラットフォーム
 - API: 標準 REST API を使用したサードパーティ統合
- **CMX Advanced ライセンス:** 次のサービスを提供します。
 - CMX Base ライセンスのすべてのサービス (ロケーション、API、CMX Connect)
 - CMX 分析
- **ワイヤレス侵入防御システム (wIPS) ライセンス:** 今後のリリースで利用可能になる予定です

CMX ライセンスは、Ordering Tool で **L-MSE-PAK-N** のオプションとして選択できます。表 1 に、各ライセンスの SKU を記載します。

表 1. Cisco CMX ライセンス SKU

基本ロケーション ライセンス SKU	説明
L-LS-1AP-N	1 台のアクセス ポイントごとに CMX Base ライセンス
L-AD-LS-1AP-N	1 台のアクセス ポイントごとに CMX Advanced ライセンス
L-UPG-LS-1AP-N	1 台のアクセス ポイントごとに CMX Base から CMX Advanced へのアップグレード ライセンス

CMX スケーリング: CMX に追加できるライセンス数

Cisco CMX ソフトウェアは 2 つのプラットフォーム (Cisco 3365 MSE ハードウェア アプライアンスおよび Cisco MSE 仮想アプライアンス (vMSE)) にインストールできます。推奨される vMSE 仕様については、MSE データシートを参照してください。表 2 に、MSE ごとの拡張性を記載します。

表 2. Cisco MSE ハードウェアおよびソフトウェアのスケール

アプライアンス	アクセス ポイントの数	トラッキング対象デバイスの数*
MSE 3365	10,000	150,000**
ハイエンド vMSE	10,000	150,000**
標準 vMSE	5,000	75,000**
ローエンド vMSE	2,000	25,000**
MSE 3355***	未定	未定

* トラッキング対象デバイス数は、標準のロケーションの場合です。CMX FastLocate または Hyperlocation は含まれません。

** スケーリングの数は、標準的なビジター行動 (1 秒あたりの動作) に基づいています。場合によっては、トラッキング対象デバイス数が減ることもあります。

*** 今後のリリースで、CMX 10 ソフトウェアを MSE 3355 にインストールするオプションがサポートされる予定です。

注: プレゼンスは、デバイスに最も近いアクセス ポイントを判別することによって、そのデバイスのロケーションを評価する手法です。プレゼンスは、**CMX 10** の次回のソフトウェア リリースで利用可能になります。

高可用性向けライセンス

CMX 10 は現在、高可用性をサポートしていません。

CMX 10 サポートの発注方法

ハードウェア サポートとソフトウェア サポートは個別に発注します。MSE 3365 を使用する場合、ハードウェア サポートとソフトウェア サポートの両方を利用できます。vMSE を使用する場合、ソフトウェア サポートのみを利用できます。表 3 に、MSE および CMX サポートの SKU を記載します。

表 3. MSE および CMX サポートの SKU

MSE モデル	SKU	サービス SKU	説明
MSE 3365 ハードウェア(物理)アプライアンス	AIR-MSE-3355-K9	CON-SNT-AIRMSE3K	ハードウェア サポート
CMX Base ライセンス	L-LS-1AP-N	CON-SAU-LLS1APN	ソフトウェア サポート
CMX Advanced ライセンス	L-AD-LS-1AP-N	CON-SAU-LADLS1PN	ソフトウェア サポート
CMX アップグレードライセンス	L-UPG-LS-1AP-N	CON-SAU-LUPGLSPN	ソフトウェア サポート

レガシー MSE ライセンスのマイグレーション

古い MSE ライセンス(バージョン 7.4 ~ 8.0)を CMX 10 に適用することは可能です。

ライセンス ポータビリティ

CMX 10 ライセンスは移植可能です。CMX の異なるインスタンス間で移植することができます。ライセンスを適用できるのは、一度に 1 つの CMX 10 インスタンスのみです。同じライセンスを複数の CMX インスタンスに同時に適用することはできません。

Cisco MSE ライセンスのヘルプ

ライセンスに関するテクニカル サポートについては、Cisco Technical Assistance Center (TAC) に、800 553-2447 または tac@cisco.com までお問い合わせください。ライセンス発注に関連するご質問については、シスコ カスタマー サービス (<http://www.cisco.com/go/customerservice>) までお問い合わせください。

詳細情報

- Cisco MSE の詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/mse> にアクセスするか、または Cisco MSE サポート サイト (http://www.cisco.com/en/US/products/ps9742/tsd_products_support_series_home.html) をご覧ください。
- その他のライセンス情報については、シスコ ライセンスの Web サイト (<http://www.cisco.com/go/license>) をご覧ください。

©2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2015 年 2 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ先

シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>